



名前	生年月日	出身地
1.	研修所に来る前、何をしていたか	
2.	特技と苦手	
3.	研修所における自分(の役割、役どころ)	
4.	佐渡で見つけた宝物	
5.	自己紹介	

## 小池将也 (こいけ まさや)

1993年4月22日 神奈川県横浜市

1. 高校を卒業して1年間、昼間はデリバリー、夜は飲食店で働いていました。
2. 特技=バイクの運転 苦手=車の運転
3. ムードメーカー、なんちゃって。でも笑うことが大好きで、毎日みんなに笑顔を届けています。
4. 同期、先輩方、地元の方たちとの出会い、佐渡の自然。どれも大事な宝物ですが、佐渡に来て見つけたのは、地元の家族、仲間、支えてくれる全ての方の大切さに改めて気づけたこと。
5. 高校を卒業し、春を迎え、ずっと続けてきた和太鼓で世界中を笑顔いっぱいになりたいと思うようになりました。同時に憧れであった鼓童に行くことも決めました。来る前は親にたくさん迷惑かけてきたし、来てからも、わがまま言ってばかりです。けれど研修所では太鼓以外にも、自分で起きる、掃除、洗濯、料理など、人として生きていくために必要な土台を学び、太鼓や仲間や自然に囲まれながら成長していると実感できます。自分はまだまだではありますが、研修所を、佐渡を、日本を、世界を、鼓童の一員として笑顔でいっぱいしてみせます!!

## 高倉龍和 (たかくら りゅうわ)

1993年6月1日 東京都町田市

1. 太鼓が大好きな高校生
2. 特技=整理整頓、リズムの即興 苦手=きれいな字、柔軟
3. 新入り!!
4. 生活を共にする同期と2年生
5. 現2年生と同時に入所しましたが、手首の故障が原因で手術をし、1年生と合流する形で先月復帰しました。まだ完治には至っていないのですが、その分、太鼓以外の様々な事に集中して取り組んでいます。まだまだまだまだ諦められません。もう1年、ハッキリしていきます、よろしくお願ひします。

## 寺本豊 (てらもと ゆたか)

1988年1月7日 大阪府富田林市

1. 大阪で立ち飲み屋の社員。又はユニバーサル・スタジオ・ジャパンのアトラクションのお兄さん。
2. 特技=魚さばきと掃除と生活用品の修理 苦手=リズムと音程を取ること
3. 食材管理係と田んぼ係を兼任し、研修生の食を支えています
4. 大自然と新しい自分。そして同期の仲間。
5. 大阪よりやって来ました。25歳のユタカです。17歳の夏に太鼓と出会い、20歳の秋に鼓童と出会い、25歳にして晴れて研修生となりました。大阪での生活と研修所に来てからの生活は全く異なり、なんと半年で14kgも体重が減りました。他の研修生からは大丈夫? と聞かれますが、日々元気です!! 悩む事も多いですが、自分自身と向き合い、メンバーになる事を夢見、充実した日々を送っています。これからもこの環境に感謝し、一日一日を大切に学んで行きます。

## 赤澤京 (あかざわ みさと)

1994年5月3日 新潟県新潟市

1. 高校生でした
2. 特技=ホラ貝、唄うこと、稲刈り  
苦手=リーダーシップをとること
3. 畑・衛生係、洗濯お姉さん、研修所のコシヒカリ
4. 祭りでお世話になった方々。毎日一緒に暮らしている家族みたいな31期・32期。運が良いと見れる流れ星☆。宝物ではないですが印象深いもの、大量のカメムシ。
5. 初めまして。唄うことが大好きなミサトです！ 私は佐渡に来てステキな出会いが沢山ありました。まず、佐渡の人々の温かさです。いつも家族のように優しく迎えてくださいます。次に沢山のきれいな景色です。四季折々の風景が楽しめ、いつも感動。自然の持つ力はすごいと実感しました。そして最後に命との出会いです。目指せ自給自足生活！ の私達は沢山の命と向き合います。ここへ来て「いただきます」の大切さを学びました。これからも輝く命に感謝しながら毎日を過ごして行きたいです。不器用な私ですが、いつも応援して下さいる方々に恩返しできよう、頑張ります！

## 石月遥 (いしづき よう)

1995年2月27日 佐渡の姉妹都市・埼玉県入間市

1. 魚屋さんでバイトをしていました！「ご利用～ご利用～!!」
2. 特技=特技の種は沢山いただきました。しっかりゆっくり育てていきたいと思います。  
苦手=バチ作り(太鼓打ちとして致命的です…)
3. みんなの飲み物つくります
4. 流れ星を出し惜しみしない夜空。毎日姿を変える海。季節の変化を教えてくれる山々。離れて気づいた母の優しさ。
5. 研修所に来て自分の弱さを知り、自分のダメな所、嫌な所が沢山見えてきます。今まで高校で部活でと、それから逃げていましたが、研修生活で一つ一つ向き合い、沢山のの人に助けってもらって強い自分になろうと奮起しています。大変な事もあり、たまに逃げ出したいくなる佐渡島。しかし優しい人々、あり過ぎる自然、おいしいごはん。その中には、ここに来る前までは当たり前と思っていた事もありました。ふと辛くなる時思うのは、今ここにいる自分はずごく贅沢な事をさせてもらっていると。沢山の事、物、人に感謝できる人に、そして不器用な自分に向き合い、強くたくましいカッコイイ男になるぞ!!



## 大塚勇渡 (おおつか はやと)

1995年3月5日 千葉県

1. 高校生
2. 特技=ニヤニヤしてしまうこと  
苦手=カメムシの向こう側、強烈な香り
3. 青いバーナー
4. たくさんの方々、モノとの出会い
5. 自分と、太鼓と、とことん向き合いたいという想いを持って、私は研修所に来ました。ですが、当初そこには今までと何も変わらない自分の姿がありました。研修所という場は、良い環境にあります。しかし、そこで何かを掴もうとする意志がないと、「鼓童の研修生」で有り続けられませんか。もうすぐ一年が終わります。もう、後悔はしたくありません。だから、「今」に自分の全てを注ぎます。感謝を忘れずに、最後まで突き進みます！

## 北林玲央 (きたばやし れお)

1994年6月29日 神奈川県横浜市

1. 太鼓とバイトと遊びと遊びと遊びに明け暮れていた高校生
2. 特技=球技 苦手=柔軟
3. 喜怒哀楽が激しくて、皆を引っ張り回しちゃう人
4. 地元で自分を心から応援してくれている人たちの気持ち。ここに来て、それが宝物だという事に気づきました。
5. 日々、太鼓と向き合い、人と向き合い、自分と向き合い、自分の弱さを知り、その中でも自分で成長を感じることができ、充実した研修生活を送っています。楽しい事が大好きで、皆にウザがられる程はしゃいでしまう時もあります。その逆で、テンションが低い時はひと言もしゃべりません(笑)。この間、9歳になった妹が自慢できるような、かっこいい人になれるようにこれからもガツガツ太鼓叩いていきます!!



## 神白佑樹 (かじろ ゆうき)

1993年2月8日 福島県いわき市

1. 工場でアルバイトをしていました
2. 特技=エイサー、布団に入ったらすぐ寝られること  
苦手=朝、汁物の味付け
3. 田んぼリーダー
4. トレーニング中、坂を下っている時に見える景色が最高です!!
5. 和太鼓、エイサー、じゃんがら念仏踊り…とにかく太鼓が大好きです。太鼓が大好きでプロへの道をあきらめきれず、研修所に来ました。ここに来るために送り出してくれた家族、今支えてくれている人に、とても感謝しています。もっともっと稽古して、もっともっとデカイ音を響かせられるように頑張ります!!

## 池永レオ遼太郎 (いけなが れお りょうたろう)

1990年11月1日 アメリカ ミシガン州→ニューヨーク州→東京

1. 全てにおいて研修所と真逆の世界でのうのうと生きていました
2. 特技=絶対音感 苦手=トマト、自分
3. 変人、鬼剣舞リーダー
4. それはそれは多すぎて…
5. アメリカ出身、23歳です。好き嫌いも多く、わがままでマイペースな未熟者です。少しは変わったのでしょうか。自分を客観的に観られる様に、もう一つ成長したいところです。まだまだ、僕は変われる。一瞬一瞬をもっともっと大切に。

## 三浦友恵 (みうら ともえ)

1990年1月20日 熊本県下益城郡美里町

1. 父と一緒に“測量”をしていました。
2. 特技=書道  
苦手=人前で話すこと(研修所で克服したいです。)
3. 農協係、柿作業係、長女的役割
4. 佐渡で出会った人々、佐渡で学んだこと、日々の景色
5. 研修所に来て約8ヶ月。つらいこと、苦しいこと、楽しいこと、嬉しいこと、色々なことがありました。そんな時間を過ごせたのも、研修所に来ることを許してくれた両親、祖父母、姉、知人のおかげです。感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございます。佐渡でも、名前のとおり、友に恵まれ生活しています。  
「じいちゃん、ばあちゃん、友は元気にしとるバイ!!」

## 米山水木 (よねやま みずき)

1994年6月23日 東京都

1. 都会の女子高生で、芸術高校に通い、演劇や日本舞踊等々学んでました。小さい頃から太鼓を始め、何ととっても私の家族は三宅太鼓が大好きで、休みの日は毎週家族でFamily練習してました。
2. 特技=打ち込み、三宅の股割、食べ物をおいしそうに完食する  
苦手=虫(だんだんと慣れてきました)、人前でしゃべること、細かい作業
3. 畑と楽器係をしています。収穫した時の喜びはサイコーです! 力持ち(一畳を数枚重ねて運べます。縮太鼓を2個ずつ持てます。)男性に負けない打ち込み!
4. 鬼太鼓の師匠(大石明秀さん)、もう一つの家族(31期・32期)
5. この研修所に来て、自分を耕してくれる多くの人達との出会いにとっても感謝しています。それは、講師の方や集落の方々、地域との交流、そしてもう一つの家族「32期」。私は小さい頃から地元で太鼓をやり、プロの太鼓打ちになるのが夢で、両親や師匠等々多くの方に支えられてきました。今はまだ、細くて暗い一本道に立っている自分がいて、たまに、「自分はしっかりとレールの上を走っているのか?」と考えることがあります。とにかく今は毎日の舞台(稽古・作業・生活)を32期でぶつかり合って、一日一日を大切に、もっと大きな家族・仲間になりたいです。そして早く、今の自分を越えたもう一人の自分に会いたいです。

## 澳本幸生 (おくもと こうしょう)

1994年4月26日 高知県黒潮市

1. 部活動でサッカーをしていました。高知ベストイレブンにも!! そして何ととってもバイク! バイクをいじりたおしていました!!
2. 特技=手先が器用で細かいことが好き(バイクいじり・塗装)  
苦手=走ること
3. マイペース屋
4. 家族愛
5. バイク大好き! はやくバイクに乗りたい~!! そんなことを毎日思っております幸生です。ここでもっと大きな男になる。何でもできる男になる。日々稽古です。こじやんとでかい男になるけんにか!!